

(直接応募)

応募及び採用の際は国際交流係までお知らせください。

(工学研究科)

**2022 年度 公益財団法人ウシオ財団奨学生
(中国人留学生特別枠)の募集**

2022. 4. 4

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) 私費外国人留学生(在留資格「留学」)
- 2) 中国国籍
- 3) 2022 年 4 月に大学院正規課程の学生として在籍する者
- 4) 日本語に支障がない者
- 5) 2022 年 4 月以降、他の奨学金を受給しない者
- 6) 推薦教授(学校長または研究科長に準ずる方)と指導教授の2名から推薦を受けられる者

2 支給額、支給期間、募集定員

月額 120, 000円 正規の最短修業年限まで
全国で6名

3 提出書類等

1) 奨学生願書(所定用紙・写真貼付)

※願書内「身元保証人」欄は家族ではなく指導教授等に依頼すること。

2) 奨学生推薦書(所定用紙, 指導教員によるもの)

※必要事項を記入の上、必ず2名(推薦教授・指導教授)からの推薦を受け、サインをもらうこと。

3) 経済状況報告書(所定用紙)

4) 成績証明書(学部以降全て、原本)

※博士課程前期の学生の場合、日本または中国の卒業大学の成績表。日本語学校などの成績表は不可。

5) 在留カードの裏表コピー(裏面に住所記載があること)または、住民票(発行後3ヶ月以内)の原本

4 応募締切 令和4年5月6日(金)必着

2022 年度 公益財団法人ウシオ財団 奨学生募集要項

公益財団法人ウシオ財団は、学業優秀でありながら経済的理由により学費の支弁が困難な中国人留学生（大学院生）に対し、特別枠（今年は6名）を設け奨学金を援助します。応募される方は「応募要項」を熟読の上、株式会社大富奨学生募集係へ下記応募書類を直接ご送付ください。なお、大富へのメールまたは電話での問い合わせは、奨学生募集係へ全て日本語でお願いいたします。

応募要項

【応募資格】

1. 中国国籍を有し、「留学：College Student」の資格で日本に在留しており、2022年4月以降日本国内の大学院（修士課程、博士課程）に留学している者。
2. 私費留学生であること(国費留学生は除く)。
3. 品行方正、学業優秀（目安：GPA2.5以上※日本学生支援機構の算出方法に準拠、優の割合が8割以上）でありながら、学費の支弁が困難な者。
4. 推薦教授（学校長または研究科長に準ずる方）と指導教授の二名から推薦を受けられる者。
5. 留学生として日本語に支障のない者。
6. 健康で向学心に富み、行動が学生に相応しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者。
7. 家庭、特に保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業半ばにして、不本意ながら退学するような懸念のない者。

上記応募資格を全て満たす方に限ります。

【募集定員】 ●大学院生（修士課程または博士課程） 6名

【奨学金の額】 ●月額12万円 ※返済の義務はありません。

【支給期間】 ●奨学生の採用年度から正規の最短修業年限終期まで。

【注意事項】 ●他の奨学金との併給は原則として認めません。（ただし、独立行政法人学生支援機構の返済義務のある奨学金は認めます。）他の奨学金を受給予定・応募予定でない方の応募を推奨いたします。十分検討した上で申請してください。

●奨学生として採用された場合は、毎月、「奨学金受領書」、「生活状況報告書(日本語)」を、また毎学年終了時には、「成績証明書」を理事長宛に提出すること。併せて、ウシオ財団の行事に出席すること。

【応募受付】 ●2022年4月1日(金) 受付開始

【応募締切】 ●2022年5月6日(金) (当日大富必着)

【応募方法】 ●奨学生願書(指定用紙)・奨学生推薦書(指定用紙)・経済状況報告書(指定用紙)・成績証明書(原本。大学院生は学部以降全て。原本の取得が困難な場合は成績証明書のコピー又はWEB成績書の印刷でも可)・在留カード両面コピー(裏面に住所記載があること)又は住民票(発行後3か月以内)を(株)大富宛てに直接お送りください。

※応募書類は返却しません。※選考通過者へのみご連絡いたします。

書類送付・問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-15 銀座菊地ビル8F

(株)大富 奨学生募集係 TEL: 03-3547-3727 MAIL: cctv@cctvdf.com

奨 学 生 願 書

年 月 日

公益財団法人 ウ シ オ 財 団
理事長 牛 尾 志 朗 殿

貴財団の奨学生として採用いただきたく関係書類を添えて
出願致します。尚、以下に記入した事項については相違あり
ません。

写 真

本 人 氏名 _____ 印
(本人自筆)

氏名	ローマ字	生年月日	年 月 日
	フリガナ		(満 歳)
	漢 字	性別	男 ・ 女
E メールアドレス			
住所 《本人》	フリガナ	電話番号 — —	
	〒		
住所 《家族》	フリガナ	電話番号 — —	
	〒		
緊急 連絡先	氏名 (続柄：)	電話番号 — —	
	〒		
在 学 校高等専門学校 専攻科.....専攻		
	現在学年.....年生 (.....年.....月卒予定)		
大学.....学部.....学科.....専攻		
	現在学年.....年生 (.....年.....月卒予定)		
大学院 (修士・博士).....研究科.....専攻		
現在学年.....年生 (.....年.....月卒予定)			

年	月	学歴・職歴

その他特記事項 (研究業績、表彰、受賞など)

自己紹介

得意科目 不得意科目	
サークル クラブ活動	
趣味	
特技・資格 免許等	
長所・短所 及び性格	
最近興味を 持った事柄 とその理由	

家族の状況

※1 本人を除く、家族全員（祖父母、両親、兄弟姉妹）記入のこと。

※2 世帯主と記載の家族が同居か別居か、記入のこと。

※1 氏名	続柄	年齢	※2 同居別居	職業（勤務先）	年収（税込）
世帯主			—		
合計					

出願理由 (特に奨学金を必要とする事由)

その他選考にあたり知っておいてもらいたい事項 (今後の進路、将来の夢など)
(必ず記入のこと)

研究テーマに関する小論文

研究テーマ：

経済状況報告書

氏名 _____

年間生計費の内訳（本人1人分についてのもの）

今後1年間の生計費について、計画を立て、下表に記入してください。

収入		支出	
父母より	円	授業料	円
アルバイト	円	勉学費・研究費	円
学生支援機構奨学金	円	食費	円
授業料援助額	円	住居費	円
	円	交通費	円
	円	教養娯楽費	円
	円		円
	円		円
	円		円
合計	円	合計	円

（記入上の注意）

- ・収入と支出の合計金額が一致するように記入してください。
- ・今回申し込む奨学金は収入に算入しないでください。
（奨学金を受けることができない場合を想定して記入してください。）
- ・授業料免除をうけている場合は、収入の授業料援助欄に免除金額、支出に授業料を算入してください。
- ・自宅通学者は、食費、住居費など一般的に家計から支出されるものについても1人分の金額を算出し支出欄に記入してください。

○その他…特記事項等があれば記入してください。

--

年 月 日

公益財団法人 ウ シ オ 財 団
理事長 牛 尾 志 朗 殿

学校名 _____

推薦教授 ※学校長または研究科長に準ずる者

所属・職名

氏 名 _____ 印

指導教授

所属・職名

氏 名 _____ 印

奨 学 生 推 薦 書

下記の者は、本校に在学し、貴財団の奨学生として適格と認められますので、
奨学生願書を添えて、ここに推薦致します。

記

1. 氏 名 _____

2. 学部・学科・専攻 _____ 入学年度 _____

3. 推薦理由

以上